

萩市権利擁護支援センター



認知症や障がいがあっても、住み慣れた地域で生活できるよう、その方の権利や財産を守るための支援を行う相談窓口です。
安心して地域で暮らせるように色々なお手伝いをいたします。

こんな困り事
ありませんか？



- 相談は無料です
- 秘密は厳守いたします
- お気軽にご相談ください

財産に
ついて

物忘れがありお金の管理が
うまくできない、支払いがで
きない 等

将来に
ついて



頼れる人がいないので
将来が不安、施設につ
いて知りたい 等

サービス
利用に
ついて



福祉サービスについ
て知りたい、成年後
見制度について教え
てほしい

ご本人の状態によって利用できる制度が違うた
め、弁護士や司法書士、社会福祉士、社会福祉
協議会等と協力しながら、必要な支援を一緒
に考えていきます。



地域の集まりやサロンなどで、
「成年後見制度」や「終活」の出前
講座も行います。お気軽にお問い合わせ
ください。



地域の中で 暮らしやすさを 見つけよう

～認知症とともに安心して
暮らせるまちをめざして～

ご相談は、萩市地域包括支援センターへ

萩・川上・むつみ・旭・福栄地域

☎ 0838-25-3521

田万川・須佐地域

☎ 08387-6-2017

“日々の生活の中で「ちょっと一緒に」” 共生社会の中、認知症の人が気持ちよく過ごせるよう、「ちょっと一緒にしてみよう」
「ちょっと声をかけよう」「ちょっと顔を見に行ってみよう」 お互いがちょっと気にかけることで、お互いの暮らしやすさがかわってきます。

認知症サポーター養成講座を受講されたところにインタビューしてみました!

JA山口県

移動販売車に來られる高齢者に声をかけています。体調に変わりはないか意識しながら会話をしよう心がけています。

これからも、ご自宅に訪問する中で、高齢者が安心して暮らせるように支援していきたいです。また、企業としても認知症サポーター養成講座を職員に行いたいと考えています。



アトラス萩店

認知症の人のご家族から協力依頼があった時には、従業員で情報共有し対応しています。高齢者が増えており、認知症かどうかはわからなくても気になるお客様は以前よりも増えていると感じます。

困っている様子があれば、今後も継続して声かけを行っていきたくです。お客様の希望をくみ取って対応していきます。



(株)ヤクルト山陽

ヤクルトをお届けする際には、日頃からの日常会話を通じて体調を伺うなどしています。また、普段からお届けするだけでなく安否確認を意識して行っています。そして、その日に安否が確認できない時には、必ず手紙を入れています。

その他気になる高齢者は、ヤクルトの購入はされなくても引き続き声をかけ、地域での見守りを継続しています。ヤクルト山陽では、事業所内で新入社員に対して認知症サポーター養成講座を受講してもらっています。今後もヤクルトのお届けと同時に、高齢者の見守りを続けていきたいと思っています。



萩山口信用金庫

高齢者は補聴器を使用している方も多いため、耳元で大声を出さないよう注意しています。

また、ユニバーサルデザインを取り入れており、認知症の人だけでなく高齢者、障がい者、すべての方に優しい環境づくりを目指しています。

今後も、社内で研修を行いながら、一人一人を大切にしたい対応を学び、実践していきたいです。



平安古サロン 担い手

町内のサロンでゆっくりと話を聞いています。普段から声をかけ合っていますよ。

みんな地域でなじみのある人だから、年を重ねて難しいことが増えてきてもお互いさま。

そんなふうに、居心地よく過ごせる場であればと思っています。



認知症サポーター養成講座

認知症について勉強したよ～



認知症サポーター養成講座って?

認知症への正しい知識と理解の輪が社会全体に広がり、暮らしやすいまちづくりにつながることを目的に、認知症について学ぶ講座です。萩市ではこれまでに小・中・高校生を含めて約 9,000 人の方が受講されています。



住民主体サービス 小川ささえ隊

自分の地域のゴミカレンダーを作成し、わかりやすいと好評です。また、訪問等で少し気になる人は、必要があれば保健師さん等に相談しています。買物支援では、高齢者が実際に商品を手にとって、店の人とやり取りをする事が頭を使う事になると聞き、自分で買物ができるよう支援しています。

日頃から、「こんにちは」等の声かけもしています。今後、自分達も、認知症に関する勉強会を行い、多くの方にも参加してもらえるよう、場の提供もおこなっていきたくと思っています。

